

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業
の事業者選定に関する客観的評価結果の公表

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号）第7条第1項の規定に準じ、西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業を実施する民間事業者を選定したので、同法第8条第1項の規定により行った客観的な評価の結果をここに公表する。

平成23年1月24日

西秋川衛生組合 管理者 白 井 孝

1 事業名

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業

2 事業の内容

組合では、一般廃棄物（ごみ）処理に関する課題を解決するため、熱回収施設、リサイクルセンター、そして再生品の修理・再生展示を行う施設を一体的に整備し、安全・安定運営による適正処理の継続、資源化率と熱回収の向上、最終処分場の掘り起こし再生を行うとともに、より一層の圏域内の生活環境及び周辺地域の自然環境の保全に十分配慮した、循環型社会の構築に資する事業運営を目指し、整備、運営を一括して受託するDBO方式により実施することとした。

(1) 計画地条件

所在地	東京都あきる野市高尾 521 番地外
面積	整備範囲：30,774 m ² 、事業区域：47,420 m ²
区域区分	市街化調整区域
用途地域	無指定
容積率	80%
建ぺい率	40%
その他	特になし

(2) 施設整備の概要

ア 処理棟

(ア) 施設規模

①熱回収施設

- ・ガス化溶融炉（流動床式・キルン式・シャフト式）：117 t/日（58.5 t/日×2系列）

②不燃粗大ごみ処理設備（熱回収施設内に設置）

- ・破碎選別：27 t/日（27 t/5h）

③リサイクルセンター

- ・缶類：4.6 t/日
- ・びん類：5.5 t/日
- ・ペットボトル：1.1 t/日
- ・新聞紙（6.1 t/日）、ダンボール（2.9 t/日）、布類（1.6 t/日）、白色トレイ（0.1 t/日）、雑誌等（6.1 t/日）、紙パック（0.1 t/日）、有害ごみ（0.2 t/日）の保管【（ ）は計画日平均貯留量】

(イ) 受入廃棄物

あきる野市、日の出町及び檜原村内で発生する一般廃棄物

イ その他施設

- ・管理棟
- ・修理・再生展示施設
- ・ストックヤード
- ・計量棟
- ・水道増圧ポンプ施設

ウ 外構施設等

- ・駐車場、洗車場、構内道路、植栽、門、圍障、防災調整池等その他

(3) 処理対象物

ア 熱回収施設

- ・可燃ごみ
- ・最終処分場の掘り起こしごみ
- ・不燃粗大ごみ処理設備及びリサイクルセンターからの残渣

イ 不燃粗大ごみ処理設備

- ・不燃ごみ
- ・粗大ごみ

ウ リサイクルセンター

- ・缶類、びん類、ペットボトル
- ・新聞紙、ダンボール、布類、白色トレイ、雑誌等、紙パック、有害ごみの保管

(4) 事業方式

DBO方式

(5) 事業期間

ア 設計・建設期間：平成 23 年 4 月から平成 28 年 3 月までの 5 年間

(ただし、熱回収施設及び不燃粗大ごみ処理設備の竣工日は、平成 26 年 3 月とする。また、計量棟は、リサイクルセンターと同時に竣工し、それまでは既存計量棟及び代替施設（必要に応じ）にて計画する。)

イ 運営・維持管理期間：平成 26 年 4 月から平成 46 年 3 月までの 20 年間

(ただし、平成 26 年 4 月から平成 28 年 3 月の 2 年間は、熱回収施設及び不燃粗大ごみ処理設備のみとする。)

(6) 事業の対象となる業務範囲

ア 事業者が行う業務

(ア) 本施設の設計に関する業務

- ①本施設の設計
- ②測量・地質等の組合が提示する調査結果以外に必要となる事前調査
- ③組合の循環型社会形成推進交付金（以下「交付金」という。）申請支援
- ④リサイクルセンターに係る生活環境影響調査の支援
- ⑤組合が行うその他許認可申請支援

(イ) 本施設の建設に関する業務

- ①本施設の建設
- ②建設工事に係る許認可申請等

(ウ) 本施設の運営・維持管理に関する業務

- ①各施設共通
 - 1) 一般廃棄物の受入
 - 2) 維持管理業務
 - 3) 情報管理業務
 - 4) 環境管理業務
- ②熱回収施設
 - 1) 受付管理業務
 - 2) 運転管理業務（最終処分物（飛灰、不適物等）の運搬は含まない）
 - 3) 資源化業務（スラグ、金属類等の売却を含む）
- ③リサイクルセンター
受付管理業務
- ④管理棟、修理・再生展示施設
組合が使用する管理室等以外の運營業務
- ⑤見学者対応支援、近隣対応等の関連業務

(エ) 既存施設の解体・更新

- ①現高尾清掃センターのごみ焼却処理施設、粗大ごみ処理施設、不燃物処理・資源化施設（の一部）、計量棟、洗車場、水道増圧ポンプ施設の解体及び撤去

- ②現高尾清掃センターの不燃物処理・資源化施設の更新
- ③解体・更新期間中の資源化施設及び組合事務所の仮設工事
- ④解体に伴う許認可申請支援
- ⑤跡地整備工事
- ⑥関連処理施設等との調整等

イ 組合が行う業務

(ア) 本施設の設計・建設に関する業務

- ①用地の確保
- ②近隣同意の取得・近隣対応
- ③生活環境影響調査
- ④本施設の交付金申請手続き
- ⑤本施設の設計・建設モニタリング
- ⑥その他これらを実施する上で必要な業務

(イ) 本施設の運営・維持管理に関する業務

- ①各施設共通
 - 1) 運営モニタリング
 - 2) 本施設への一般廃棄物等の搬入
 - 3) 最終処分物（飛灰、不適物等）の運搬
- ②リサイクルセンター
 - 1) 運転管理業務
 - 2) 資源ごみの売却
- ③管理棟、修理・再生展示施設
組合が使用する管理室等の運営
- ④本施設の見学者対応
- ⑤その他これらを実施する上で必要な業務

(ウ) 既存施設の解体・更新に関する業務

- ①近隣対応（組合が行うべきもの）
- ②設計・解体工事モニタリング
- ③許認可申請手続き
- ④その他これらを実施する上で必要な業務

3 事業者の選定方法

事業者の募集及び選定は、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の10の2の規定に基づく総合評価一般競争入札方式によるものとした。

4 事業者選定までの経過

平成22年 1月13日(水)	実施方針の公表
平成22年 1月18日(月)～22日(金)	実施方針に対する質問、意見の受付
平成22年 2月22日(月)	実施方針に対する質問、意見への回答の公表
平成22年 3月 8日(月)	特定事業の選定及び公表
平成22年 4月19日(月)	入札公告(入札説明書等の公表)
平成22年 4月22日(木)	入札説明書等に対する説明会及び現地見学会
平成22年 5月10日(月)～12日(水)	質問の受付(第1回)
平成22年 5月31日(月)	質問回答の公表(第1回)
平成22年 6月25日(金)	参加表明書、資格審査申請書類受付
平成22年 7月 2日(金)	資格審査結果の通知
平成22年 7月12日(月)～14日(水)	質問の受付(第2回)
平成22年 8月 4日(水)	質問回答の公表(第2回)
平成22年10月15日(金)	提案書の受付(入札)
平成22年12月 9日(木)	開札及び最優秀提案(事業者)の選定
平成22年12月10日(金)	落札者の決定及び公表

5 西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業者選定審査委員会の設置

事業提案の審査は、透明性及び公平性を確保することを目的として設置した学識経験者等で構成される「西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業者選定審査委員会」(以下「審査委員会」という。)において行った。

審査委員会は、以下の7名で構成される。

委員長	宮本 和明	(東京都市大学環境情報学部教授)
副委員長	荒井 喜久雄	(社団法人全国都市清掃会議技術部長)
委員	細見 正明	(東京農工大学大学院工学研究院教授)
委員	青木 豊	(前西秋川衛生組合議会議長)
委員	萩原 豊吉	(あきる野市副市長)
委員	細渕 清	(日の出町副町長)
委員	乙津 好男	(檜原村副村長)

6 審査委員会の開催経過

【審査委員会の開催及び審議・審査の経緯】

日付	内 容
平成22年 1月 6日 (水)	■第1回審査委員会 事業の概要について、実施方針(案)について、現地視察
平成22年 2月25日 (木)	■第2回審査委員会 特定事業の選定について、事業者選定方式について、入札図書について
平成22年 4月12日 (月)	■第3回審査委員会 入札図書について、入札公告について
平成22年10月 4日 (月)	■第4回審査委員会 入札公告以降の経過報告について、今後の審査の進め方について
平成22年12月 9日 (木)	■第5回審査委員会 提案書の審査について、最優秀提案(事業者)の選定について
平成23年1月20日 (木)	■第6回審査委員会 事業者選定に関する客観的評価結果及び審査講評の内容について

7 審査の方法

審査の方法については、次のとおりとした。

(1) 参加資格審査

組合は、参加表明書と同時に提出される参加資格審査申請書類から、入札説明書に記載した入札参加者が満たすべき参加資格要件について確認し、確認の結果を代表企業に対し通知する。資格不備の場合は失格とする。

(2) 基礎審査

組合は、入札参加者から提出される提案書により、入札参加者が以下に示す基礎審査項目を満たしていることを確認する。基礎審査項目について1項目でも満たさないことが確認された場合は失格とする。全ての基礎審査項目を満たしていることが確認された場合、当該提案書について加点審査を行う。

【基礎審査の項目】

審査対象	基礎審査項目
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案書全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと。 ・ 提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること。
設計・建設工事 計画提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該提案に関する各様式（別添「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。
運営計画提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該提案に関する各様式（別添「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。
事業計画提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスク分担に関し、契約書（案）で示したリスクの分担と齟齬がないこと。 ・ 運営等業務委託料の事業期間を通じた合計金額（税抜き額）が13,070,000千円以内であること。

(3) 加点審査

ア 審査方法

加点審査においては、設計・建設工事、運営、事業計画及び入札価格の各審査項目について提案内容を得点化し、得点の合計値を総合評価値とする。

なお、加点審査における各審査項目の配点及び評価の視点については、組合が本事業に期待する事項の必要性又は重要性を勘案して設定した。

【加点審査の配点表（中項目別）】

審査項目	配点
1. 設計・建設工事に関する事項	35点
(1) 安定稼働	13点
(2) 施設計画	6点
(3) 環境対策	7点
(4) 来場者対応	3点
(5) エネルギー計画	4点
(6) 資源化計画	2点
2. 運営・維持管理に関する事項	25点
(1) 受入・受付対応	2点
(2) 運転・維持管理計画	7点
(3) 環境・情報管理計画	2点
(4) 資源化計画	9点
(5) 来場者対応	2点
(6) 修理・再生展示施設の運営計画	3点
3. 事業計画に関する事項	10点
(1) 長期収支計画の安定性	2点
(2) リスク管理方針	4点
(3) 地域や社会への貢献	4点
4. 入札価格に関する事項	30点
合計	100点

イ 入札価格に関する事項以外の得点化方法

審査委員会は、提案書に記載された内容について、入札説明書及び要求水準書に示す要件を超える部分について、その中項目ごとに、以下に示す「入札価格以外の得点化方法」に示す5段階評価により得点を付与する。

評価	判断基準	得点化方法
A	当該評価項目において特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中間程度	配点×0.75
C	当該評価項目において優れている	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	当該評価項目において優れていると認められない	配点×0.00

ウ 入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点

【加点審査の配点表】

審査項目 (小項目別)	配点
1 設計・建設工事に関する事項	35点
(1) 安定稼働	13点
ア 掘り起こしごみを含めたごみ量・ごみ質の変動に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 処理システムに対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他ごみ量・ごみ質の変動に対して、優れた提案がなされているか。	
(2) 施設計画	6点
ア 耐震設計に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 動線の安全性及び利便性に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ 自然環境に配慮した景観に対して、優れた提案がなされているか。	
エ 整備計画に対し、優れた提案がなされているか。	
オ その他施設計画に対して、優れた提案がなされているか。	
(3) 環境対策	7点
ア 排ガス・騒音・振動・悪臭対策に対して、優れた提案がなされているか。	
イ CO ₂ 低減対策に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他環境対策に対して、優れた提案がなされているか。	
(4) 来場者対応	3点
ア 見学者説明用の諸室・設備に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 修理・再生展示施設の諸室・設備に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他来場者対応に対して、優れた提案がなされているか。	

(5) エネルギー計画	
ア ごみ発電に対して、優れた提案がなされているか。	4点
イ 自然エネルギー等に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他エネルギー計画に対して、優れた提案がなされているか。	
(6) 資源化計画	
ア リサイクルセンター対象物の資源化に対して、優れた提案がなされているか。	2点
2 運営・維持管理に関する事項	25点
(1) 受入・受付対応	
ア 受入確認（不適物管理）に対して、優れた提案がなされているか。	2点
イ その他受入・受付に対して、優れた提案がなされているか。	
(2) 運転・維持管理計画	
ア 補修計画に対して、優れた提案がなされているか。	7点
イ 明渡しの状態に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ 運転実績及びアフターケアに対して、優れた提案がなされているか。	
エ その他運転・維持管理に対して、優れた提案がなされているか。	
(3) 環境・情報管理計画	
ア 排ガス、排水、騒音、振動、悪臭等の環境管理（測定項目、頻度、箇所）に対して、優れた提案がなされているか。	2点
イ その他環境・情報管理に対して、優れた提案がなされているか。	
(4) 資源化計画	
ア 溶融スラグの資源化の安定性に対して、優れた提案がなされているか。	9点
イ 金属類の資源化の安定化に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他資源化対応に対して、優れた提案がなされているか。	
(5) 来場者対応	
ア 来場者が利用する施設の維持管理に対して、優れた提案がなされているか。	2点
イ 見学者説明に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他来場者対応に対して、優れた提案がなされているか。	
(6) 修理・再生展示施設の運営計画	
ア 修理・再生展示施設の内容及び利用者数の維持・拡大に対して、優れた提案がなされているか。	3点
イ その他修理・再生展示施設の運営計画に対して、優れた提案がなされているか。	

3 事業計画に関する事項	10点
(1) 長期収支計画の安定性	2点
ア S P Cの安定化方策として、優れた提案がなされているか。	
イ 不測の事態への対応策として、優れた提案がなされているか。	
ウ その他長期収支計画の安定性について、優れた提案がなされているか。	
(2) リスク管理方針	4点
ア リスク管理の基本的な考え方について、優れた提案がなされているか。	
イ 本事業に伴うリスクを認識し、その対応について、優れた提案がなされているか。	
ウ その他リスク管理方針について、優れた提案がなされているか。	
(3) 地域や社会への貢献	4点
ア 本事業の設計・建設工事及び運営・維持管理業務における地元企業（あきる野市、日の出町、檜原村を本店所在地とする企業）の活用方針について、優れた提案がなされているか。	
イ 本事業の運営・維持管理業務における地元人材（あきる野市、日の出町、檜原村の在住者）の活用方針について、優れた提案がなされているか。	
4 入札価格に関する事項	30点
入札価格	30点
合 計	100点

エ 入札価格に関する事項の得点化方法

入札価格については、次の方法により得点を付与する。

- ①入札参加者の中で、最小の入札価格となった提案に対し、価格に関する配点の満点を付与する。
- ②他の入札参加者の提案については、最小となる入札価格と当該入札価格との差額を1点1億円の割合で得点換算し、それを配点の満点から減じた点数を付与する。得点は小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

(算定式)

$$\text{入札価格得点} = 30点 - (\text{最小となる入札価格との差額} / 1 \text{ 億円})$$

8 審査結果

(1) 参加資格審査

平成 22 年 4 月 19 日に入札公告を行い、平成 22 年 6 月 25 日に参加表明書及び資格審査申請書類を受け付けたところ、以下の 4 グループから入札参加の申請があった。参加資格審査にて 4 グループとも入札参加資格を有することを確認し、平成 22 年 7 月 2 日に代表企業に対し入札参加資格確認を書面にて通知した。

【入札参加者一覧表】

川崎技研グループ	
代表企業	㈱川崎技研
設計企業 (建屋担当)	㈱川崎技研
設計企業 (プラント担当)	㈱川崎技研
建設企業 (建屋担当)	西松建設㈱関東建築支社
建設企業 (プラント担当)	㈱川崎技研
運営企業	㈱川崎技研
㈱神鋼環境ソリューショングループ	
代表企業	㈱神鋼環境ソリューション東京支社
設計企業 (建屋担当)	㈱高橋上田設計事務所
設計企業 (プラント担当)	㈱神鋼環境ソリューション東京支社
建設企業 (建屋担当)	安藤建設㈱多摩営業所
建設企業 (プラント担当)	㈱神鋼環境ソリューション東京支社
運営企業	神鋼環境メンテナンス㈱東日本支店 ㈱神鋼環境ソリューション東京支社
J F E エンジニアリング(株)グループ	
代表企業	J F E エンジニアリング(株)
設計企業 (建屋担当)	J F E エンジニアリング(株)
設計企業 (プラント担当)	J F E エンジニアリング(株)
建設企業 (建屋担当)	㈱鴻池組東京本店
建設企業 (プラント担当)	J F E エンジニアリング(株)
運営企業	J F E 環境サービス(株)
新日鉄エンジニアリンググループ	
代表企業	新日鉄エンジニアリング(株)
設計企業 (建屋担当)	新日鉄エンジニアリング(株)
設計企業 (プラント担当)	新日鉄エンジニアリング(株)
建設企業 (建屋担当)	日本国土開発㈱東京支店
建設企業 (プラント担当)	新日鉄エンジニアリング(株)
運営企業	日鉄環境プラントソリューションズ(株)
その他企業 (修理・再生展示施設運営担当)	㈱クリーン工房
その他企業 (外構・造成・スラグの有効活用担当)	前田道路㈱東京支店

(2) 基礎審査

平成 22 年 10 月 15 日に 3 グループ (J F E エンジニアリング(株)グループは辞退) から提案書の提出があり、組合が基礎審査を行ったところ、3 グループすべてが基礎審査を通過したことを確認し、審査委員会に報告した。

(3) 加点審査

平成 22 年 12 月 9 日に、審査委員会は当該 3 グループの提案書について、落札者決定基準に基づき加点審査を行った。各グループの審査結果は、次頁「加点審査結果一覧表」に示すとおりであり、各グループの提案について審査委員会が評価した事項を別紙 1 に示す。

なお、入札価格については、審査委員会での入札価格を除く加点審査を行った後、組合が開札し、その結果を審査委員会へ報告した。審査委員会はこれを受けて、入札価格に関する加点審査を行った。

【加点審査結果一覧表】

審査項目	様式	配点	川崎技研グループ		株神鋼環境ソリューショングループ		新日鉄エンジニアリンググループ	
			評価	得点	評価	得点	評価	得点
1. 設計・建設工事に関する事項								
(1) 安定稼働	様式16	13	B	9.75	B	9.75	A	13.00
(2) 施設計画	様式17	6	D	1.50	C	3.00	A	6.00
(3) 環境対策	様式18	7	D	1.75	B	5.25	B	5.25
(4) 来場者対応	様式19	3	C	1.50	C	1.50	C	1.50
(5) エネルギー計画	様式20	4	C	2.00	B	3.00	B	3.00
(6) 資源化計画	様式21	2	A	2.00	A	2.00	D	0.50
小計		35		18.50		24.50		29.25
2. 運営・維持管理に関する事項								
(1) 受入・受付対応	様式24	2	C	1.00	A	2.00	B	1.50
(2) 運転・維持管理計画	様式25	7	C	3.50	C	3.50	B	5.25
(3) 環境・情報管理計画	様式26	2	C	1.00	D	0.50	D	0.50
(4) 資源化計画	様式27	9	A	9.00	A	9.00	A	9.00
(5) 来場者対応	様式28	2	E	0.00	D	0.50	D	0.50
(6) 修理・再生展示施設の運営計画	様式29	3	D	0.75	C	1.50	C	1.50
小計		25		15.25		17.00		18.25
3. 事業計画に関する事項								
(1) 長期収支計画の安定性	様式36	2	C	1.00	D	0.50	C	1.00
(2) リスク管理方針	様式37	4	C	2.00	D	1.00	C	2.00
(3) 地域や社会への貢献	様式38	4	B	3.00	B	3.00	C	2.00
小計		10		6.00		4.50		5.00
中計		70		39.75		46.00		52.50
4. 入札価格に関する事項								
(1) 入札価格		30	—	10.37	—	30.00	—	3.20
小計		30		10.37		30.00		3.20
得点合計		100		50.12		76.00		55.70

9 落札者の決定

組合は、審査委員会で選定した最優秀提案を踏まえ、平成22年12月10日に(株)神鋼環境ソリューショングループを落札者として決定した。

【(株)神鋼環境ソリューショングループ】

代表企業	(株)神鋼環境ソリューション東京支社
設計企業（建屋担当）	(株)高橋上田設計事務所
設計企業（プラント担当）	(株)神鋼環境ソリューション東京支社
建設企業（建屋担当）	安藤建設(株)多摩営業所
建設企業（プラント担当）	(株)神鋼環境ソリューション東京支社
運営企業	神鋼環境メンテナンス(株)東日本支店
	(株)神鋼環境ソリューション東京支社

10 審査講評

別紙2に審査委員会の審査講評を示す。

11 落札者の事業計画に基づく財政支出の削減効果

落札者の入札価格に基づき、本事業をDBO事業として実施する場合の組合の財政支出と、組合が直接事業を実施する場合の財政支出の比較を行った結果、現在価値換算で31.0%の削減が見込まれるとともに、落札者の優れた提案により、事業期間を通じて良質な公共サービスを提供することが期待できる。

【財政支出の削減効果（現在価値換算値）】

① 従来方式における西秋川衛生組合財政支出	14,092 百万円
② DBO方式における西秋川衛生組合財政支出	9,730 百万円
DBO方式の導入による財政支出の削減効果（①－②）	4,362 百万円 (31.0%)

注) ①については、平成22年3月8日付けで公表した特定事業の選定における前提条件から算出した。②は、事業者の落札金額に対し、組合収支額（交付金収入、起債金利、市税込、施工監理費等）を加減した上で現在価値換算した金額である。

【審査委員会が評価した事項】

※各入札参加者の事業運営上の地位等を損なわないことに配慮し、評価した事項の概要を示すものとしている。

審査項目(小項目)	川崎技研グループ	(株)神鋼環境ソリューショングループ	新日鉄エンジニアリンググループ
1 設計・建設工事に関する事項			
(1) 安定稼働			
ア 掘り起こしごみを含めたごみ量・ごみ質の変動に対して、優れた提案	ごみ質（低位発熱量）に対し、要求水準を上回る保証値の提案があり、かつごみ量・ごみ質の変動抑制対策、掘り起こしごみの混入率に対し具体的かつ有効な提案があり評価できた。	ごみ質（低位発熱量）に対し、要求水準を上回る保証値の提案があり、かつごみ量・ごみ質の変動抑制対策、掘り起こしごみの混入率に対し具体的かつ有効な提案があり評価できた。また、受入状態について、無処理で受入可能な提案があり評価できた。	ごみ質（低位発熱量）に対し、要求水準を上回る保証値の提案があり、かつごみ量・ごみ質の変動抑制対策、掘り起こしごみの混入率に対し具体的かつ有効な提案があり評価できた。また、受入状態について、制限がない提案があり評価できた。
イ 処理システムに対して、優れた提案	処理システムに関する具体的な提案があり評価できた。	処理システムに関する具体的な提案があり評価できた。	処理システムに関する具体的な提案があり評価できた。
ウ その他ごみ量・ごみ質の変動に対して、優れた提案	出滓部に関する提案等があり評価できた。	災害ごみのエリア確保の提案があり評価できた。	他都市施設との連携に関する提案等があり評価できた。
(2) 施設計画			
ア 耐震設計に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	特出した提案は見られなかった。	建屋の用途係数に対し要求水準を上回る提案があり、また、プラントについても用途係数の整合や制震構造の採用等、優れた提案があり評価できた。
イ 動線の安全性及び利便性に対して、優れた提案	渋滞防止対策や搬入出の時間短縮の具体的な提案があり評価できた。	渋滞防止対策や搬入出の時間短縮の具体的な提案があり評価できた。	渋滞防止対策や搬入出の時間短縮の具体的な提案があり評価できた。
ウ 自然環境に配慮した景観に対して、優れた提案	建築高さや屋根勾配への配慮等、施設の圧迫感を低減する具体的な提案があり、また、地域特性を活かした植樹等の提案があり評価できた。	外壁色の工夫や近景に主眼を置いた建築デザインの集約等、施設の圧迫感を低減する具体的な提案があり、また、周辺環境と調和した緩衝緑地の配置等の提案があり評価できた。	外壁の色彩など施設の圧迫感を低減する提案や屋上緑化の採用、緩衝緑地の配置や、自然環境保全に配慮した造成等の具体的な提案があり評価できた。
エ 整備計画に対し、優れた提案	工事期間中の安全性に配慮した効果的な提案があり評価できた。	工事期間中の安全性に配慮した効果的な提案があり評価できた。	工事期間中の安全性に配慮した効果的な提案があり評価できた。
オ その他施設計画に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	管理・運営機能の密接な連携に配慮した施設計画の提案があり評価できた。	施設内からの眺望向上に配慮した施設計画の提案があり評価できた。

審査項目(小項目)	川崎技研グループ	株神鋼環境ソリューショングループ	新日鉄エンジニアリンググループ
(3) 環境対策			
ア 排ガス・騒音・振動・悪臭対策に対して、優れた提案	ダイオキシン類、ばいじん、SOxについて、要求水準を上回る保証値の提案があると同時に、保証値を確保するための有効な提案があり評価できた。 また、振動に関する要求水準を上回る保証値の提案があり評価できた。	ばいじん、NOx、SOx、HCl、水銀について、要求水準を上回る保証値の提案があると同時に、保証値を確保するための有効な提案があり評価できた。 また、振動に関する要求水準を上回る保証値の提案があり評価できた。	ダイオキシン類、ばいじん、NOx、SOx、HCl、水銀について、要求水準を上回る保証値の提案があると同時に、保証値を確保するための有効な提案があり評価できた。 また、振動、悪臭に関する要求水準を上回る保証値の提案があり評価できた。
イ CO ₂ 低減対策に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	燃料使用量、電力使用量、売電量等から判断し、CO ₂ の削減効果が高い提案であり評価できた。	燃料使用量、電力使用量、売電量等から判断し、CO ₂ の削減が期待できる提案であり評価できた。
ウ その他環境対策に対して、優れた提案	浸出水のCOD値の上昇抑制が期待できる提案があり評価できた。	化石燃料の使用抑制やCASBEEにおけるAランク相当とした環境配慮等、多くの具体的な環境対策の提案があり評価できた。	ダイオキシン類除染排水対策や太陽光パネルの設置など、具体的な環境対策の提案があり評価できた。
(4) 来場者対応			
ア 見学者説明用の諸室・設備に対して、優れた提案	諸室への地元資材の活用や見学者説明に効果のある設備導入の提案があり評価できた。	諸室への地元資材の活用や眺望の確保、見学者説明に効果のある設備導入についての多くの提案があり評価できた。	諸室への地元資材の活用や展示施設の確保や、見学者説明に効果のある設備導入の提案があり評価できた。
イ 修理・再生展示施設の諸室・設備に対して、優れた提案	見学者への啓発に考慮した具体的な提案があり、また用途変更への自由度の高い工法の提案があり評価できた。	見学者への啓発に考慮した具体的な提案があり、また用途変更への自由度の高い工法の提案があり評価できた。	見学者への啓発に考慮した優れた具体的な提案があり、また材質や用途変更への自由度の高い提案があり評価できた。
ウ その他来場者対応に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	施設内への資源の再利用等、見学者への啓発に配慮した多くの提案があり評価できた。	見学者の利便性に配慮した提案があり評価できた。
(5) エネルギー計画			
ア ごみ発電に対して、優れた提案	高効率ごみ発電(交付金要件14%以上)を満たしうる提案があり評価できた。	高効率ごみ発電(交付金要件14%以上)を満たしうる提案があり評価できた。	高効率ごみ発電(交付金要件14%以上)を満たしうる提案があり評価できた。
イ 自然エネルギー等に対して、優れた提案	仮設事務所への太陽光発電設置やハイブリッド発電等の具体的な提案があり評価できた。	ハイブリッド外灯等の具体的な提案があり評価できた。	ハイブリッド発電や地熱空調システム等の具体的な提案があり評価できた。
ウ その他エネルギー計画に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	エネルギー計画に有効と考えられる具体的な提案があり評価できた。	エネルギー計画に有効と考えられる具体的な提案があり評価できた。
(6) 資源化計画			
ア リサイクルセンター対象物の資源化に対して、優れた提案	鉄、アルミについて、要求水準を上回る回収率と純度の保証値の提案や保証値確保のための多くの提案があり評価できた。 また、保管方法や必要人数について具体的な提案があり評価できた。	鉄、アルミについて、要求水準を上回る回収率と純度の保証値の提案や保証値確保のための提案があり評価できた。 また、保管方法や必要人数について具体的な提案があり評価できた。	鉄、アルミについて、回収率と純度の目標値確保のための提案があり評価できた。 また、必要人数について具体的な提案があり評価できた。

審査項目(小項目)	川崎技研グループ	株神鋼環境ソリューショングループ	新日鉄エンジニアリンググループ
2 運営・維持管理に関する事項			
(1) 受入・受付対応			
ア 受入確認(不適合物管理)に対して、優れた提案	連絡方法や記録方法に有効な提案があり評価できた。	記録方法や搬入検査スペースの確保、不燃・粗大ごみの全量チェック等多くの有効な提案があり評価できた。	搬入不適合物例や適正処理方法等の情報提供、不適合物処理システムの導入等、記録方法や連絡方法に多くの有効な提案があり評価できた。
イ その他受入・受付に対して、優れた提案	搬入禁止物等についての啓発に関する具体的な提案があり評価できた。	搬入禁止物等についての啓発や、苦情対応に関する具体的な提案があり評価できた。	混雑情報発信に関する具体的な提案があり評価できた。
(2) 運転・維持管理計画			
ア 補修計画に対して、優れた提案	具体的かつ有効な提案があり評価できた。	具体的かつ有効な提案があり評価できた。	具体的かつ有効な提案があり評価できた。
イ 明渡しの状態に対して、優れた提案	要求水準を上回る引渡し条件や第三者機関による精密機能検査などの提案があり評価できた。	第三者機関による精密機能検査などの提案があり評価できた。	第三者機関による精密機能検査などの提案があり評価できた。
ウ 運転実績及びアフターケアに対して、優れた提案	運転実績や、事業終了後の運営方法、経験や資格等を有する人材の残置などの具体的な提案があり評価できた。	多くの運転実績や、運営期間終了後の窓口設置等の具体的な提案があり評価できた。	掘り起こしを含む多くの運転実績や終了後の設備診断、独自訓練プログラム、遠隔モニタリング・技術支援等の多くの具体的な提案があり評価できた。
エ その他運転・維持管理に対して、優れた提案	遠隔監視システムの導入の提案があり評価できた。	遠隔監視システムやネットワーク活用の提案があり評価できた。	運転キーマンへの経験者配置等の提案があり評価できた。
(3) 環境・情報管理計画			
ア 排ガス、排水、騒音、振動、悪臭等の環境管理(測定項目、頻度、箇所)に対して、優れた提案	多くの排ガス及び排水、騒音、振動、悪臭等に対し、要求水準を上回る測定頻度の提案があり評価できた。	CO ₂ 、水銀、ダイオキシンについて、要求水準を上回る測定頻度の提案があり評価できた。	全ての排ガスに対し、要求水準を上回る測定頻度の提案があり評価できた。また、排水に対し、要求水準を上回る測定頻度の提案があり評価できた。
イ その他環境・情報管理に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	優れたチェック体制等の提案があり評価できた。	居室環境の測定や、認証・登録制度活用による環境コミュニケーションの提案があり評価できた。

審査項目(小項目)	川崎技研グループ	株神鋼環境ソリューショングループ	新日鉄エンジニアリンググループ
(4) 資源化計画			
ア 溶融スラグの資源化の安定性に対して、優れた提案	溶融スラグの質の確保に有効と考えられる具体的な提案や、買取可能量への余裕や全量買取に対する販売先との契約状況に関する具体的な提案等があり評価できた。	溶融スラグの質の確保に有効と考えられる多くの具体的な提案や、買取可能量の余裕や全量買取に対する販売先との契約状況に関する具体的な提案等があり評価できた。	溶融スラグの質の確保に有効と考えられる多くの具体的な提案や、買取可能量の余裕や全量買取に対する販売先との契約状況に関する具体的な提案等があり評価できた。
イ 金属類の資源化の安定化に対して、優れた提案	金属の質の確保に有効と考えられる提案や、全量買取に対する販売先との契約状況に関する具体的な提案等があり評価できた。	金属の質の確保に有効と考えられる提案や、全量買取に対する販売先との契約状況に関する具体的な提案等があり評価できた。	金属の質の確保に有効と考えられる提案や、全量買取に対する販売先との契約状況に関する具体的な提案等があり評価できた。
ウ その他資源化対応に対して、優れた提案	JIS 認証の取得提案があり評価できた。	スラグストックのための余裕に対する提案があり評価できた。	溶融物の新規用途開発に対する提案があり評価できた。
(5) 来場者対応			
ア 来場者が利用する施設の維持管理に対して、優れた提案	セルフモニタリング体制の整備の提案があり評価できた。	セルフモニタリング体制の整備の提案があり評価できた。	資格者による巡回点検や 24 時間機械警備システムの導入の提案があり評価できた。
イ 見学者説明に対して、優れた提案	見学者数が多い場合の担当人員確保の提案があり評価できた。	見学会実施計画の策定・見直しや、見学者説明要領書の作成や技術説明時の協力などの提案があり評価できた。	間伐材の活用による見学記念品の提案があり評価できた。
ウ その他来場者対応に対して、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	地区 PR コーナー設置の提案があり評価できた。	修理再生品の無償提供があり評価できた。
(6) 修理・再生展示施設の運営計画			
ア 修理・再生展示施設の内容及び利用者数の維持・拡大に対して、優れた提案	展示スペースへの工夫やホームページを活用した再生品抽選やイベント参加等の提案があり評価できた。	他啓発施設との連携によるイベント開催や、アーティスト人脈を活かしたイベントの開催等の具体的な提案があり、評価できた。	多様な主体による体験イベント等の開催等の具体的な提案があり、評価できた。
イ その他修理・再生展示施設の運営計画に対して、優れた提案	手作り教室の開催等の具体的な提案があり評価できた。	地元連携によるイベントや、組合市町村の環境への取り組みサポート等の具体的な提案があり評価できた。	クイズ形式による見学者理解支援等の具体的な提案があり評価できた。

審査項目(小項目)	川崎技研グループ	株神鋼環境ソリューショングループ	新日鉄エンジニアリンググループ
3 事業計画に関する事項			
(1) 長期収支計画の安定性			
ア SPCの安定化方策として、優れた提案	SPCへの出資に関する具体的で明確な提案があり評価できた。	高いEIRRが確保できる有効な提案があり評価できた。	SPCへの出資に関する具体的な提案があり評価できた。
イ 不測の事態への対応策として、優れた提案	バックアップサービスの確保や、資金確保に関する優れた方策(追加融資枠の設定、SPC内部留保)の提案があり評価できた。	資金確保に関する優れた方策(追加融資枠の設定、SPC内部留保)の提案があり評価できた。	バックアップサービスの確保や、資金確保に関する優れた方策(追加融資枠の設定、SPC内部留保、支払い留保)について、多くの提案があり評価できた。
ウ その他長期収支計画の安定性について、優れた提案	特出した提案は見られなかった。	特出した提案は見られなかった。	特出した提案は見られなかった。
(2) リスク管理方針			
ア リスク管理の基本的な考え方について、優れた提案	リスク管理についての基本的な考え方が整理されているとともに、管理体制の提案があり評価できた。	リスク管理についての基本的な考え方が整理されており評価できた。	リスク管理についての基本的な考え方が整理されているとともに、管理体制の提案があり評価できた。
イ 本事業に伴うリスクを認識し、その対応について、優れた提案	具体的なリスク分担方法について整理されているとともに、専門家を登用した付保設計の提案があり評価できた。	具体的なリスク分担方法について整理されているとともに、専門家を登用した付保設計、適切なリスク管理方策の提案があり評価できた。	具体的なリスク分担方法について整理されているとともに、実務経験を踏まえた付保設計、適切なリスク管理方策の提案があり評価できた。
ウ その他リスク管理方針について、優れた提案	多様な視点によるリスク管理体制の確立の提案があり評価できた。	事業継続計画の策定・運用の提案があり評価できた。	スラグの製品保証に関する提案があり評価できた。
(3) 地域や社会への貢献			
ア 本事業の設計・建設工事及び運営・維持管理業務における地元企業の活用方針について、優れた提案	地元企業活用の具体的な計画が明記されており、実行性ある提案があり、地域経済効果も含めて評価できた。	地元企業活用の具体的な計画が明記されており、地域経済効果も含めて評価できた。	地元企業活用の具体的な計画が明記されており、実行性ある提案があり評価できた。
イ 本事業の運営・維持管理業務における地元人材の活用方針について、優れた提案	地元住民の積極的な雇用や具体的な雇用条件の確保策の提案があり評価できた。また、高齢者や障害者の就労機会の提案があり評価できた。その他地域や社会への貢献策について多くの提案があり評価できた。	地元住民の雇用や具体的な雇用条件の確保策の提案があり、また、将来的には地元雇用100%を目指す提案があり評価できた。その他地域や社会への貢献策について多くの提案があり評価できた。	地元住民の積極的な雇用の提案があり評価できた。また、障害者の就労機会の提案があり評価できた。その他地域や社会への貢献策について多くの提案があり評価できた。
4 入札価格に関する事項			
入札価格(消費税を除く)	18,763,031,185円	16,800,000,000円	19,479,742,687円

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業者選定審査委員会 審査講評

本事業は、現施設の老朽化、最終処分場の残余容量の減少等、一般廃棄物処理に関する課題を解消するため、熱回収施設、リサイクルセンター、そして再生品の修理・再生展示を行う施設を一体的に整備し、安全・安定運転による適正処理の継続、資源化率と熱回収の向上、最終処分場の掘り起こし再生を行うとともに、より一層の組合圏域内の生活環境及び周辺地域における自然環境の保全に十分配慮した、循環型社会の構築に資する事業運営を目的とするものです。

特に、最終処分場の延命化は重要な課題であり、本事業で計画しているスラグの資源化及び最終処分場の掘り起こし再生は、長期的かつ安定的に継続していかなければならないものであり、民間事業者のノウハウを最大限に活用した提案が期待されることから、PFI 法の趣旨に準じた DBO 方式での実施となりました。

多くの企業からの関心を集めた中で、最終的に3グループからの提案となりましたが、いずれの提案も、独自の技術やノウハウが随所に組み込まれたものであり、組合の要求水準を上回る个性的かつ有効な内容でありました。このような優れた提案をいただいた3グループに対して敬意と謝意を表します。

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業者選定審査委員会では、あらかじめ公表された落札者決定基準書に則し、「設計・建設工事に関する事項」、「運営・維持管理に関する事項」、「事業計画に関する事項」、「入札価格に関する事項」について厳正かつ公正に審査を行った結果、(株)神鋼環境ソリューショングループを最優秀提案者として選定しました。今後、長期間にわたり事業が実施されることとなりますが、選定事業者は提案された内容については確実に実行されるものと理解しています。

組合及び選定事業者は、本事業が組合を構成する3市町村の極めて重要な位置付けを担うものであることを再度認識し、入札の競争性を妨げない範囲において本事業をより良いものとするための協議を行った上で、官民パートナーシップの本来の趣旨のもとで対等の立場で契約手続きを行い、それに則っての事業の円滑な推進に努めていただくことを期待します。

その上で、公共サービスのさらなる向上のため、選定事業者には、安定・安全な廃棄物処理を前提とし、以下の事項に十分に配慮した上で事業を実施していただけるよう、選定審査委員会として要望します。

- ・運転員が安全に作業できるよう配慮するとともに、適正な条件にて雇用すること。
- ・溶融処理という新技术を鑑み、運営期間全体を通じて、掘り起こしごみの質や量へ十分配慮した安定的な処理を行い、最終処分場の延命化を図ること。
- ・組合圏域10万人の期待に沿って業務に当たること。

- ・環境保全、公害防止対策について、万全の措置を講じることにより、地域から信頼される安心、安全な事業を遂行すること。
- ・運営期間全体を通じて、提案の高効率発電の継続実施に努めること。
- ・運営期間全体を通じて、スラグや金属類の品質確保等、資源化物の安定的な処理を行い、有効利用を実現すること。
- ・事業の実施に必要な資材、人材等の調達に際しては、地元地域経済の発展に寄与することに可能な限り配慮すること。
- ・本事業の実施は長期間に及ぶため、事業主（発注者）と受託者との信頼関係が重要であり、双方が誠意をもって、本事業の推進に努めること。

平成23年1月20日

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業者選定審査委員会
委員長 宮本 和明